

## 市のこれからの 取り組み

合併懇談会を継続的に開催します  
行政の境界を越えた広域の経済圏・生活圏が形成されている現状にあつて、将来の地域社会のあるべき姿を考へるとき、自主自立を選択するの

か、広域的にまちづくりを考へていくのか、そのいずれを選択するにしても、市町村合併の問題は避けて通れない重要な課題であるとともに、長期的な視点に立つて論議すべき課題でもあります。

したがって、早急に結論を出すべきものではないと考へますので、継続的に市民のみなさんとの論議を深めていきます。

(仮称) 登別市まちづくり基本条例を制定します。

市は、市民と行政による協働のまちづくりを進めています。

市民のみなさんの知恵とエネルギーを市政の推進に日常的に結びつける総合的なシステムを構築するため、『(仮称) 登別市まちづくり基本条例』を制定します。

市民による検討委員会を6月中旬に設置し、条例に盛り込む内容や条例案の作成まで、市民の手作りによる条例にしたいと考へています。市民のみなさんのこれまで以上の積極的な参画をお願いします。

中期財政見通しの作成・公表  
国は、国と地方の役割分担に応じた税財源配分のあり方について、国

## 登別市議会市町村合併に関する特別委員会

### 室蘭市・登別市合併協議会設置についての意見

一、今日までの各種懇談会や市民フォーラムなどにおける市民の意向は、室蘭市一市に特定した合併については消極的であり、今後のまちづくりとしての財政や市民生活など広範なる議論が十分なされていない状況であることから、早急な協議会の設置は好ましくない。

したがって、今後は、住民への情報提供に努めるとともに、自立の道の模索も含め、より広い視点に立つて、協議、検討のできる体制を組織し、広域的な議論を深めるべきである。

一、住民自治のあり方については、本来、権限に加えて税財源の移譲など地方分権の完全実施が基本である。

現時点では、国から地方への税財源委譲がなされていない中で、将来のまちづくり議論や合併問題を議論する素地が整っていないため、平成17年3月末を想定した合併協議会の設置については困難である。

一、市民世論を斟酌したとき、合併に対する認識に差異が大きく、平成17年3月を想定した合併の協議は性急である。

#### 【付帯意見】

合併問題は、今後、住民へのより分かりやすい情報提供に努めるとともに、より広い視点に立つて、まちづくりのあり方も含め、協議、検討のできる体制を構築すべきである。

庫補助金や負担金、地方交付税と税源移譲を含む税源配分のあり方(三位一体の改革)を検討しており、本年6月を目標に改革案を取りまとめることになっていきます。

市ではこれを基にして、秋までに中期財政見通しを作成し、財政の実態と課題を公表します。



国際化や少子・高齢化社会の到来、厳しさを増す国・地方の財政、地方分権の推進など、いま私たちを取り巻く状況は、大きく変化しています。

地方自治体でも、これまでの行政システムでは対応できない問題が増加するなど、時代は21世紀にふさわしい新たなシステムの構築が求められています。

このような状況のもと、市町村合併は、住み良いまちづくりを進める上で、市民と行政が一緒になって考へていかななくてはならない課題であり、自治体を取り巻く環境が変化するその時々において、まちが進む方向の選択肢の一つとして、検討しなくてはならない大変重要な問題であると市は受けとめています。

市は、市町村合併問題について、より住み良いまちづくりに向けた、議論の一つとして市民のみなさんと意見交換し、知恵を出し合いながら検討していきたくと考へています。

市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

## 用語説明

1 地方交付税：地方自治体は、それぞれの人口や企業の数などの規模の違いから、税収に大きな開きがあります。しかし、この自治体でも一定水準の行政サービスを提供していく必要があります。このため、自治体ごとの税収の差をならすように、国の税金の一部が地方交付税として自治体に配分されています。

2 市職員出前フリートーク：小人数の市民を対象に市職員が出向いて、市の施策や制度などを説明したり、意見交換するものを随時、申し込みにより開催しています。

3 地区懇談会：連合町内会のみなさんと市の幹部が、まちづくりや地域の課題や要望について意見交換するもの。毎年秋に開催しています。

4 ふれあい懇談会：市民団体やサークルなどグループ単位でまちづくりについて市長や市の幹部と懇談するもの。

## 市町村合併に関するご質問、ご意見、ご感想は、

### 企画課

☎ 85 1 1 2 2 ・ FAX 85 1 1 0 8

Eメール:

kikaku@city.noboribetsu.

hokkaido.jp